#### 地上の太陽、核融合エネルギー (フュージョンエネルギー)の実現をめざして

量子サイエンスコース/量子エネルギー工学専攻 核融合プラズマ計測学分野

### 大石・高橋(宏)研究室



准教授 大石鉄太郎



講師 高橋宏幸

#### 在籍学生

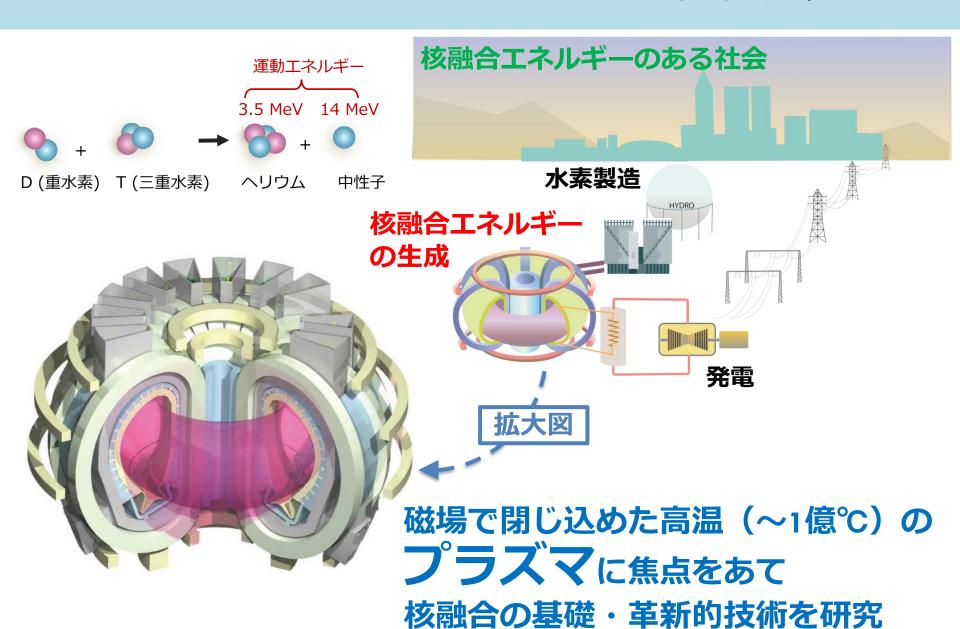
博士課程後期3名 (全員学振DC) 博士課程前期6名 学部生2名



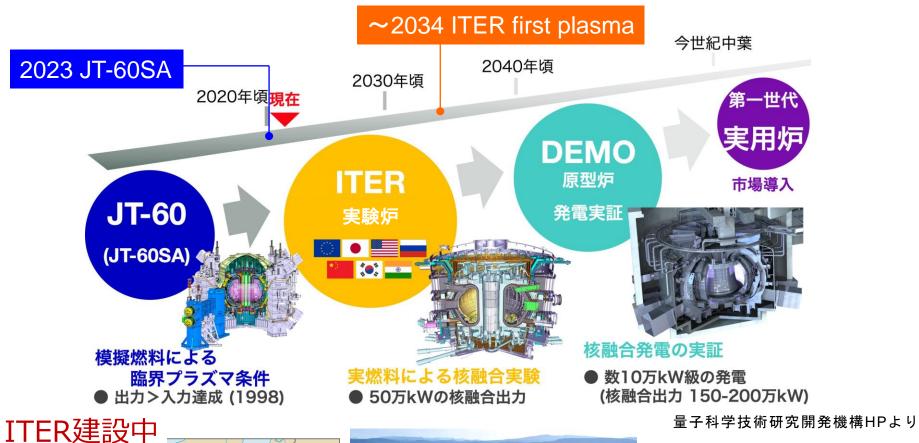
<u>所在地</u> 量子本館4階

高周波プラズマ源装置 "DT-ALPHA"

# 核融合エネルギーの実現をめざしたプラズマの研究



## 磁場閉じ込め核融合開発の現状



ITER建設中 (フランス)、



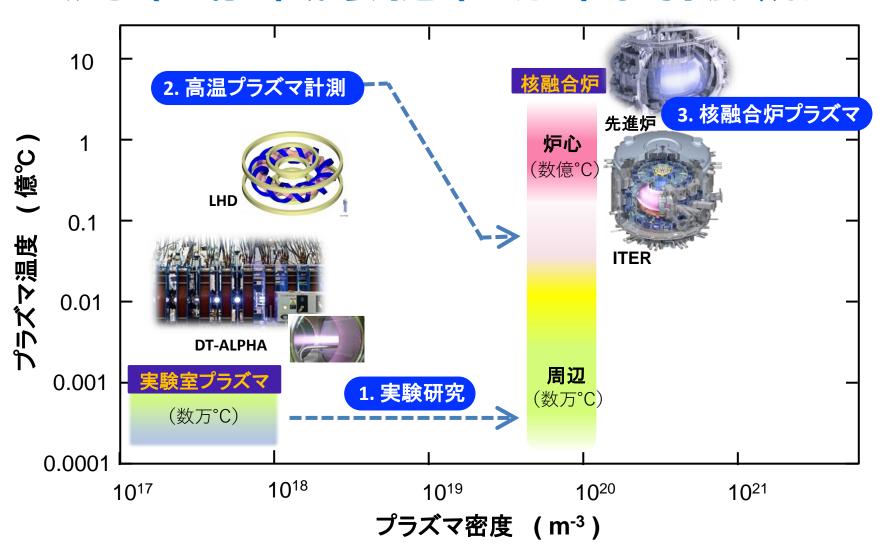


# 国際協力

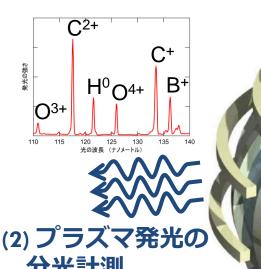


# 大石・高橋(宏)研の研究内容

#### **炉心(~1億℃)から周辺(~1万℃)まで手広くカバー**



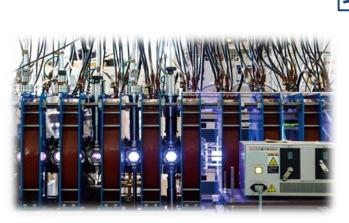
## 核融合炉の実現に向けた課題への挑戦



(2) フラスマ発光の 分光計測... 微量な不純物

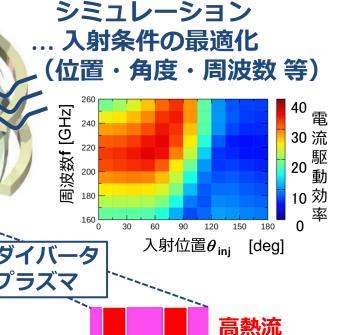
イオンの同定と定量

(1) 核融合炉で生ずる 膨大な熱流の制御 … プラズマを対向材 近傍で消滅させる 「非接触プラズマ」 の確立



プラズマ電流

DT-ALPHA装置



プラズマ

(3) 電磁波入射による

プラズマ電流駆動の



ガス注入

プラズマ消滅

## 共同研究で世界と協力/競争



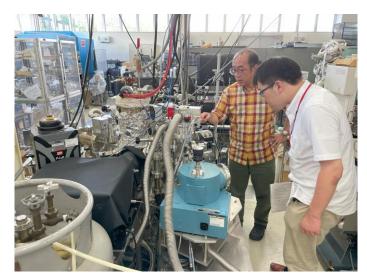
2025年3月 世界最大級のプラズマ閉じ込め 装置"Wendelstein 7-X" (ドイツ)



2024年12月 九州大学の直線型装置"PANTA" に, 当研究室で開発した計測器を取り付け



2025年3月 京都大学のプラズマ閉じ込め 装置"Heliotron-J"で分光計測実験

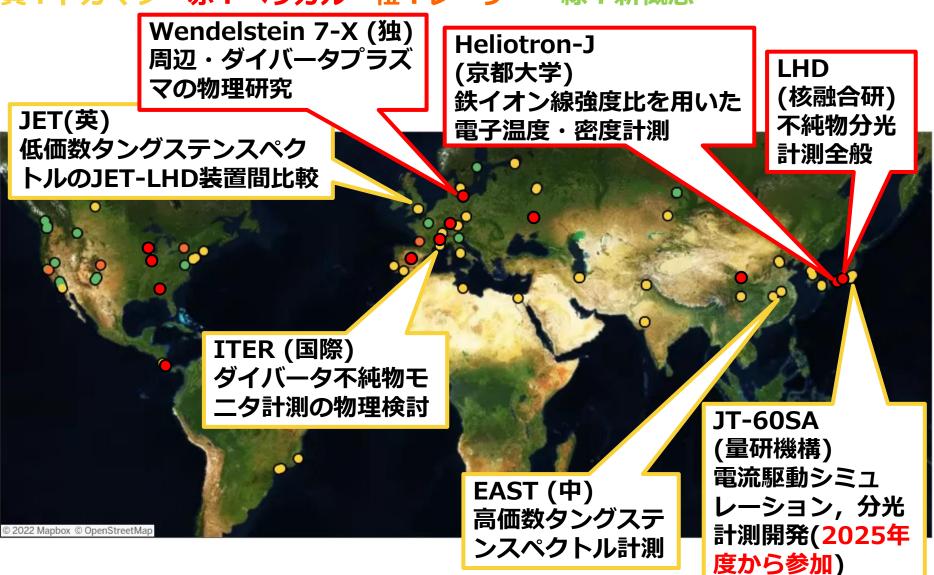


2023年8月 核融合科学研究所の小型イオン源を使って、金属イオン発光線を分光計測

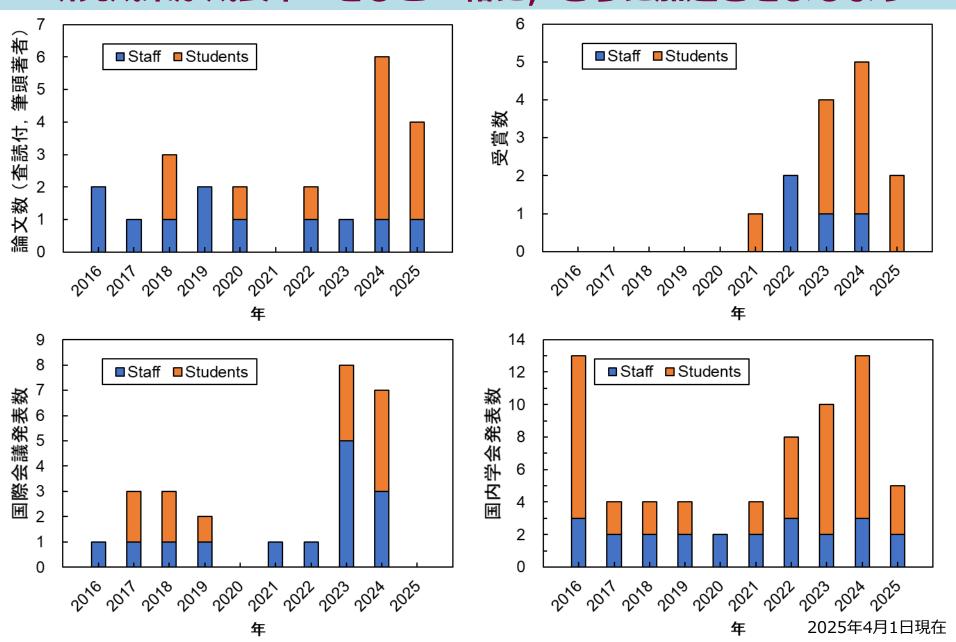
## 参加中の核融合プラズマ共同研究

地図と研究拠点の場所: IAEA Fusion Device Information System (FusDIS)

黄:トカマク 赤:ヘリカル 橙:レーザー 緑:新概念



# データで見る大石・高橋(宏)研:研究成果が成長中. ぜひご一緒に, さらに加速させましょう



## 大石・高橋(宏)研では 核融合エネルギーの実現をめざして プラズマを研究しています

- ・炉心(~1億℃)も周辺(~1万℃)も
- 実験もシミュレーションも

・学内でも学外でも

研究室Webサイトもぜひご覧ください

https://web.tohoku.ac.jp/fusion/html\_tains/index.html